

特集 訪問学級の様子

訪問学級のみなさんの様子をお伝えします。自宅に教員が訪問するほか、スクーリングをしたり、オンラインで学習したりしています。



物の位置や方向を学ぶことで、腕や指の動きが上達しました。多摩桜祭では、動画のテーマ「進化」の文字を指先でなぞる様子を発表しました。また、高等部卒業に向けて、これからも学びを継続していくための進路実習に取り組みました。



タブレット端末を使いこなし、オンラインで授業に参加したり、得意なイラストをたくさん描いたりしています。多摩桜祭のマークの作者です！写真はキーボードのローマ字入力に挑戦している様子です。好きなことを活かして、活動の幅を広げています。

普段はそれぞれの自宅で学習している二人が、なんと同じ日にスクーリング！学校で顔を合わせ、素敵なツーショットを撮ることができました。スクーリングのほか、動画を活用して学校のみなと同じ活動をしたり、Teamsで学校と繋いで同じ授業に参加したりしています。離れていても、友達と一緒に学び合い、高め合う機会を大切にしています。訪問教室の近くの掲示板に写真や作品を展示していますので、ぜひご覧ください！



さくらキラ☆びと



応援幕のデザインを担当させていただきました。みんなで考えた「あつくなれ」という思いが溢れるようにデザインしました。



Ⅱ部門中学部
梶山知子先生

仲良く元気に
はばたけ！
都立多摩桜の丘学園

仲良く元気に
はばたけ！
都立多摩桜の丘学園

応援幕・のぼり完成！終業式でお披露目します。

あつくなれ！



都立多摩桜の丘学園

多摩桜祭ありがとうございました

第39回多摩桜祭。今年度は、「笑顔あふれる多摩桜祭」をテーマに全校で、シンボルマークを募集しました。10通の応募があり、1枚1枚、笑顔になれる作品でした。

桜祭2日間で合計795名の方に御来校いただき、多くの方に日々の活動の成果を見ていただくことができました。久しぶりの舞台を使ってのオープニング・フィナーレでは、生徒実行委員のみなさんが児童・生徒の代表として日々練習に励み、当日とても盛り上がりました。

【応募されたシンボルマーク】



多摩桜祭アンケートより

*アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。
アンケートを受けて、回答いたします。

1. Ⅱ部門小学部は舞台発表を保護者が見る事が出来るのに、Ⅰ部門小学部の保護者にはそういう機会を設けない理由は何ですか？

【回答】

Ⅱ小は、『生活単元学習』にて、単元計画を基に劇の発表会を実施しています。それ以外の学部は多摩桜祭で、『活動の成果』としての動画を発表させていただきました。ご了承ください。(Ⅱ小については多摩桜祭での動画発表はありません。)

2. パウンドケーキやマドレーヌがとても美味しいのですが、どこかお店で購入できるのでしょうか？もし購入できるなら学校のホームページなどに載っていますか？

【回答】

現在は、担当学年のみに学年だよりでお伝えしているところです。今後、1月の学校だよりから、次の月の販売日程と場所を掲載し、御案内いたします。是非、ご購入ください。

3. 時間が短く、全て見て回れなかった。見る順序を決めてほしい。

【回答】

全校1便の下校のため、限られたお時間の中での御参観をありがとうございました。作業製品のお買い上げに時間を要し、また校内が広いため全ての展示をご覧になれなかった保護者の皆様へ大変ご迷惑をおかけいたしました。展示期間については桜祭終了後、2週間程度延長して展示させていただきました。期間内は何度でも御来校いただき、鑑賞していただきますようお願いいたします。